

## 令和2年度補助金評価表（令和元年度交付分）

<b>事務事業名</b>	市人権・同和教育推進協議会各支部補助金		
<b>担当所属</b>	人権・男女共同参画推進課	<b>連絡先</b>	092-332-2075

## 【事務事業基本情報】

<b>区分</b>	②奨励・支援的事業補助		
<b>該当規程</b>	糸島市人権・同和教育推進補助金交付規程、糸島市人権・同和教育推進協議会規約、部落差別解消推進法		
<b>基本目標</b>	基本目標5__みんなの力で進める協働のまちづくり		
<b>政策</b>	政策3__人権・同和教育の推進		
<b>施策</b>	施策⑥__人権問題解決のための啓発活動を推進する		
<b>補助期間</b>	令和2年度	まで	

## 【事業概要・指標】

<b>事業概要</b>	<b>成果指標</b>
<p>【目的】</p> <p>市人権・同和教育推進協議会は、糸島市民に自由平等の思想を啓発し、基本的人権を尊重し、同和教育を是れとすさまざな人権問題の正しい認識を高め、一切の差別を許さない市民の形成をめざし、人権・同和教育の推進及び啓発事業の推進を図ることを目的とし、支部を各校区に、支部事務局を各公民館に置いて、各支部が行う事業に補助金を交付する。</p> <p>【対象事業】</p> <p>市人権・同和教育推進協議会各支部事業（講演会、研修会、映画祭等）</p> <p>【対象者】</p> <p>糸島市市人権・同和教育推進協議会各支部</p>	<p>① 人権映画祭の参加者数の増（平成28年度1,788人）（令和2年度）</p>

## 【改革案】

<b>今後の実施方向性</b>	現状維持
人権尊重のまちづくりを推進するためには人権教育・啓発を継続していくことに意味がある。	

## 【指標の推移】

	単位	H31年度実績	目標値
成果指標	① 人	1,453	2,500

## 【投入コスト・人員】

年度	単位	令和元年度決算	令和2年度予算
トータルコスト	円	3,745,000	3,745,000

## 【環境変化等】

<b>開始時の周辺環境・課題</b>
支部事務局を旧校区公民館に置いて、各支部が行う事業に補助金を交付し、同和教育を是れとすさまざな人権問題の正しい認識を高め、一切の差別を許さない市民の形成をめざし、人権・同和教育の推進及び啓発事業の推進を図る。
<b>現状の周辺環境・課題</b>
・コミュニティセンターを基点とした各校区及び行政区単位で研修活動を実施。 ・校区ごとに、7月に人権講演会、12月に人権映画祭を開催。 ・参加者数の固定化。
<b>今後の予想される周辺環境・課題</b>
・講演会等が新型コロナウイルス感染拡大防止の点から研修会等開催が困難なため、「人権だより」を例年より多く増やし校区民への人権啓発を実施する必要がある。 ・生で人と触れ合う講演等の方が、啓発に大きな効果ある。
<b>市民及び議会等の意向・ニーズの変化等</b>
・「人権問題に関する市民意識調査」（令和元年8月実施）において、障がい者、高齢者、子どもに関する人権問題に最も関心がある。 ・これらをテーマにした人権啓発・研修の開催が必要。